



「共に創る」を体感する。

島根県立美術館 ニュース

NEWS vol. 094

チームラボ 学ぶ！未来の遊園地と、 花と共に生きる動物たち



《光のボールでオーケストラ》

子どもから大人まで楽しめる
デジタルアートの展覧会

本展は、チームラボの作品《花と共に生きる動物たちII》と、「共創」をコンセプトにした教育的プロジェクト「学ぶ！未来の遊園地」から、6つの作品を展示する大規模な企画展です。

島根県でその作品が初めて展示されるチームラボは、2001年に東京大学大学院生を中心に活動を開始した学際的な「ウルトラテクノロジスト集団」で、デジタル技術を駆使した集団的創造によって生み出されるアート作品は、国内外で高い評価を受けています。

今回展示する「学ぶ！未来の遊園地」は、「他者と共に世界を自由に創造することを楽しむ」という意味をこめた「共創」という考えに基づいた教育的プロジェクトで、これま



《世界とつながったお絵かき水族館》

で、シドニー、バンコク、北京、上海、ジャカルタ、ヨハネスブルク他、世界各地で開催されています。お台場、シンガポール、ドバイ等では、常設展も展開し、大変人気となっているようです。

チームラボの成功の要因のひとつとして、「グループ（チーム）で制作する姿勢を継続できること」を挙げ的意见がありますが、「共創」もそうした活動のなかから、見いだされたものでしょう。

体験としての「共創」

また「共創」というコンセプトが生まれた背景には、AIなど「機械」による人間の仕事

関連企画

お絵かきファクトリー

《グラフィティネイチャー - 山と谷、レッドリスト》、《世界とつながったお絵かき水族館》で描いた絵の、オリジナル缶バッジをその場で作れる「お絵かきファクトリー」も開催します。

開館時間中、どなたでも参加が可能です。

価格 500円(税込)

会場 ロビー

※売り切れ次第終了する可能性があります。

※缶バッジは各作品ごとのデザインとなります。

2022年

7月1日(金)→8月28日(日)

開館時間 10:00～日没後30分(展示室への入場は日没時刻まで)

休館日 7月5日、7月12日、7月19日(いずれも火曜日)

アート集団チームラボによる、共同的な創造性「共創」をコンセプトにした教育的なプロジェクト「チームラボ 学ぶ! 未来の遊園地」の6作品と、《花と共に生きる動物たちII》を展示する大規模な展覧会です。

日時指定優先制

【観覧料】(企画・コレクション展セット)

前売券/一般1,650円、大学生1,400円、小中高生800円

当日券(現金払いのみ)/一般1,850円、大学生1,600円、小中高生900円

ローソチケット/Lコード:60001

・ローソチケットは会期中途中で販売を終了する場合があります。

※小・中・高生の学校教育活動での観覧は無料。

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、被爆者健康手帳をお持ちの方、及びその付添人は1名まで無料。

※パスポート会員の方に限り日時指定は不要です。

※前売券・当日券共に未就学児無料。日時指定不要。

※20名以上の団体での来館については美術館(0852-55-4700)までお問い合わせください。

※当日定員に空きがある場合は、館内・総合受付にて当日券をお買い求めの上、観覧いただけます。

主 催: 鳥根県立美術館、TSKさんいん中央テレビ、チームラボキッズ、SPSしまねグループ

特別協賛: 山陰酸素工業、さんれいフーズ

特別後援: 山陰中央新報社

協力: キレイキレイ、日本理化学工業

後 援: 鳥根県教育委員会、鳥取県、鳥取県教育委員会、松江市教育委員会、出雲市教育委員会、安来市教育委員会、米子市教育委員会、境港市教育委員会、日吉津村教育委員会、鳥根県商工会議所連合会、朝日新聞松江総局、毎日新聞松江支局、読売新聞松江支局、産経新聞社、中国新聞社、新日本海新聞社、鳥根日日新聞社、日本経済新聞社松江支局、NHK松江放送局、BSS山陰放送、日本海テレビ、エフエム山陰、山陰ケーブルビジョン



上/《小人が住まうテーブル》 下/《すべて育てる!フルーツ畑》

の変化の予測、教育の問題、行き過ぎた個人主義の弊害など、現代社会に対する問題意識があります。こうした問題を解決するために、「共創」の体験が、非常に大事なのではないかと、チームラボは考えているのです。そして、「他者と共に世界を自由に創造することを楽しむ」体験をすることによって、日々の活動をより「共創」的なものへ変えていけるのではないかと、いうチームラボの思いから「学ぶ! 未来の遊園地」は生まれました。実際に触れたり、動かしたり、また上に乗れたりできるものもある6つの作品は、大人から子どもまで楽しめるよう充分に考えられ、工夫されています。

さらに、今回の展覧会の目玉となる作品

《花と共に生きる動物たちII》は、見応え充分です。

「動物の体には、花々が生えている。花々は動物の体で生まれ、咲き、散っては消えていく。人々が動物に触れると、花々は散っていく。花々が全部散ると、動物は消えていく。」(チームラボ)

チームラボは、「アートによって、人間と自然、そして自分と世界との新しい関係を模索したい」と思っている。」とその考えを表明しています。

当館の再開館後、初めての企画展となる本展をぜひご体験下さい。

(専門学芸員 河野克彦)



《まだ かみさまが いたるところにいたころのものがたり》

コレクション展

ギャラリートーク
(学芸員による作品解説)

観覧料

一般 300円
大学生 200円
高校生以下 無料○ミュージアムパスポートを
ご使用いただけます。
○企画展と同日に観覧の
場合は半額

ほとんどのこららない、

版画のための肉筆原画

この作品は、76歳頃の北斎が描いた錦絵（多色摺木版画）のシリーズ《百人一首うばがるとき》のための「版下絵」です。版下絵とは版画制作のために浮世絵師が描いた肉筆原画です。この下絵を板木に貼り付け、彫師が線の部分を下絵ごと彫り、主板（輪郭線のみ）の板木を完成させます。そのため出版された版画作品の場合、この版下絵が遺ることはありません。

さて、この「百人一首うばがるとき」ですが、27図を出版した時点で、何らかの事情により中断されたようです。ただ北斎自身は相当な意欲をもって取り組んでいたらしく、出版されないままに遺された60枚を越す版下絵が知られています。当館は、その内の北斎門人の府川家に伝来した2枚を所蔵しており、他はアメリカのフリーア美術館、イギリスの大英博物館、ヴェクトリア・アンド・アルバート美術館が所蔵しています。

北斎の驚くほど緻密で正確な描写力を存分に堪能でき、国内ではほとんど見る機会がない希少な作品です。どうぞお見逃しなく！

専門学芸員 大森拓土

北斎
展示室
2北斎コレクション
第3期

7月27日[水] - 8月22日[月]



葛飾北斎《百人一首乳母かゑとき 壬生忠見(版下絵)》(永田コレクション・府川家資料) 1835(天保6)年頃

しまびコレクション×夏の自由研究
なにで描こう なにに描こう

7月21日[木] - 8月29日[月]

絵画はどのようにしてできているのか

わたしたちは絵画作品を見る時、そこに描かれているイメージ(像)に注意を向けます。具象であれ抽象であれ、色彩や線描、テーマなど、作者がそこに込めた表現に集中するでしょう。その際、作品とは実体をもった「物質」によって構成されている、ということについてはあまり意識しないかもしれません。

一方、画家は創意のみで制作することは出来ません。絵を描く面としての「支持体」と、支持体の上ののせる「描画材」が必要となります。仮に同じイメージ(像)を描いても、支持体や描画材の組合せが変われば、それぞれ印象の異なる作品となります。作り手は、自らが意図する効果を得るにはいかなる画材が適切か検討と選択を行い、ひとつの作品へとまとめ上げているのです。

本展では「なにで」「なにに」描かれているのかにスポットを当て、その物質性に即しながら絵画の成り立ち・表現のしくみについて考えます。あわせて、複製ではなく、実作品を見ることの重要性も改めて感じただければと思います。

専門学芸員 上野小麻里

小企画
展示室
5

小泉清《自画像》制作年不詳 水彩・紙

展示室 1 水辺の展示室

第2期

7月13日[水] - 8月22日[月]

水を画題とする絵画の名品を展示します。近世絵画・日本画は7期、洋画は3期に分けてご覧顶きます。西洋絵画は通期展示(一部展示替えあり)の予定です。



ラウル・デュフィ《ニュースの窓辺》1928年

第3期

8月24日[水] - 10月3日[月]



ラファエル・コロン《エリーズ嬢の肖像》1885年

展示室 1 西洋絵画 洋画

第1期

6月1日[水] - 10月3日[月]

「水」をテーマにした絵画以外にも当館では東西の油彩画を所蔵しています。日本の洋画家たちに影響を与えたラファエル・コロンから、明治期に渡英し西洋の肖像画技法を身につけた本県出身の石橋和訓など、当館選りすぐりの逸品を紹介します。

第2期

10月5日[水] - 2023年2月13日[月]

展示室 3 工芸

華麗なる装飾 出雲地方の輸出陶器

7月20日[水] - 10月17日[月]

明治以降、布志名焼や楽山焼では、海外への輸出を目的とした製品が制作されました。本展では、明治時代から大正時代の出雲地方の華麗な輸出陶器をご紹介します。



《楽山焼 色絵花卉人物文鳳形瓶》明治時代

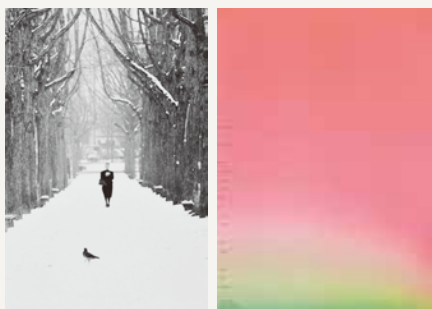
原清の陶芸

10月19日[水] - 2023年1月23日[月]

展示室 4 写真

ベルナール・フォコン

6月1日[水] - 8月28日[日] 8月20日[土] 14:00~14:30



左/奈良原一高《樹 Paris(ヨーロッパ・静止した時間)より》1965(昭和40)年 ©Ikko Narahara Archives
右/勝井三雄《Graphic Trial 2012》2012(平成24)年 ©Mitsuo Katsui

受贈記念

奈良原一高×勝井三雄

9月2日[金] - 11月28日[月]

10月16日[日] 14:00~15:00

写真とデザインの世界で戦後の日本を牽引した写真家・奈良原一高(1931-2020)とグラフィック・デザイナー・勝井三雄(1931-2019)。写真史・デザイン史を彩るふたりの代表作をご寄贈いただき、その受贈記念展を開催します。



伊藤若冲《鶏図》1789(寛政元)年頃 [第2期展示]

展示室 1 近世絵画 日本画

第2期

7月13日[水] - 8月22日[月]

当館が所蔵する江戸時代の近世絵画、近代以降の日本画より、特に当館が誇る優品、島根県出身や来遊画家の作品など、島根ゆかりの美術を紹介します。

第3期

8月24日[水] - 10月3日[月]

展示室 2 北斎

北斎コレクション第3期

7月27日[水] - 8月22日[月]

北斎コレクション第4期

8月24日[水] - 9月19日[月・祝]

コレクション展示室2(「北斎展示室」)では、当館が誇る北斎コレクション・約1,600件の中から、北斎の錦絵・摺物・版本・肉筆画、約30点をいつでもご覧いただけます。

北斎コレクション第5期

9月21日[水] - 10月17日[月]



葛飾北斎《百物語 こはだ小平二》(永田コレクション) 1831~32(天保2~3)年頃 [第4期展示]

展示室 5 小企画

しまびコレクション×夏の自由研究 なにで描こう なにに描こう

7月21日[木] - 8月29日[月]

夏休みの自由研究のヒントにもなる展示です。小泉清・橋本明治をはじめ、島根県ゆかりの作家の作品により構成します。



小泉清《にわとり》1949(昭和24)年

祈りの仏像 出雲の地より

祈り。自然災害、天候不順、戦乱や疫病、近い人の病や死…。ひとの力ではどうすることもできないものに向かうとき、祈りは捧げられました。6世紀にわが国に伝来し、千年を超えて拝され続けてきた仏像は、こうした人々の思いを一身に受けとめてきたのです。かつて出雲国と呼ばれた島根県東部地域は、古代以来、地域性豊かな歴史文化を育んだことで知られます。その出雲において、人々の祈りを受けとめてきた仏像はどのような展開を見せたのでしょうか。本展では飛鳥時代から鎌倉時代までに制作された尊像が一堂に会し、出雲国の600年に及ぶ仏像の歴史を振り返ります。



《千手観音菩薩坐像》鎌倉時代 島根・上栗寺蔵

島根県立美術館× 島根県立古代出雲歴史博物館

ふたつ見て、もらおう。 要企画展観覧料

当館企画展「祈りの仏像 出雲の地より」(9月16日～10月24日)と歴史博企画展「出雲と吉備」(10月7日～12月4日)両方をご観覧の方に素敵なプレゼントを差し上げます。企画展入口でスタンプカードを配布します。

2022年
9月16日〔金〕→10月24日〔月〕

開館時間

[9月]10:00～日没後30分(展示室への入場は日没時刻まで)

[10月]10:00～18:30(展示室への入場は18:00まで)

休館日 火曜日

スペシャルプレゼント

来場の皆様に本展特製「仏像御札(カード)」をプレゼントします。御札は全部で8種類。めざせコンプリート!

オープニングセレモニー 申込方法

申込方法

ハガキまたはFAXに必要事項をお書きの上、下記申込先にお送りください。

①お名前(ふりがな)②郵便番号・住所③電話番号 以上必須事項④FAX番号⑤同伴者のお名前(ふりがな)1名まで可

申込先

〔郵送〕〒690-0049 松江市袖師町1-5
島根県立美術館
「祈りの仏像」展
オープニングセレモニーご招待 係
〔FAX〕0852-55-4714

申込締切 8月31日(水)当日消印有効

○申込多数の場合は抽選となります。
○お客様の個人情報、招待状の発送(郵送)以外には利用いたしません。
○当選者の発表は招待状の発送(9月5日頃)をもってかえさせていただきます。(電話などでの個別のお問い合わせはできません。)

ギャラリートーク 要企画展観覧料
日時 9月25日(日)10月1日(土)9日(日)15日(土)
各日14時(約60分)
会場 企画展示室(60名・当日先着順)

美術講座 聴講無料
講師 棕木賢治(当館学芸課長)
日時 10月23日(日)14時(30分前開場/約90分)
会場 ホール(190席・当日先着順)

記念講演会 聴講無料
講師 山本 勉(鎌倉国宝館長・半蔵門ミュージアム館長)
日時 9月23日(金・祝)14時(30分前開場/約90分)
会場 ホール(190席・当日先着順)

オープニングギャラリートーク 要企画展観覧料
日時 9月16日(金)10時(約20分)
会場 企画展示室

オープニングセレモニー 参加無料 要事前申込
抽選で30名様をオープニングセレモニーにご招待いたします。また当日抽選でテロップカットにご参加いただけます。
日時 9月16日(金)9時40分(受付9時15分/約20分)
会場 ロビー
特典 展覧会図録
▼申込方法は左記をご覧ください。

関連企画

Event イベント情報 ●「祈りの仏像」展関連

〈美術館キネマ①〉 鑑賞無料

「地球交響曲 第二番 GAIA SYMPHONY NO.2」

(1995年/日本/カラー/130分/DVD上映)

日時 9月24日(土) ①10:30～②14:30～
(各回30分前開場)

会場 ホール(190席/当日先着順)

監督 龍村 仁

出演 佐藤初女、ジャック・マイヨール、
フランク・ドレイク、14世ダライ・ラマ法王



©Jim Tatumura Office, Inc

〈美術館キネマ②〉 鑑賞無料

「劇場版 聖☆おにいさん 第1紀」

(2018年/日本/カラー/77分/DVD上映)

日時 10月22日(土) ①10:30～②14:30～
(各回30分前開場)

会場 ホール(190席/当日先着順)

原作 中村光『聖☆おにいさん』

(講談社「モーニング・ツー」連載)

製作総指揮 山田孝之 / 監督・脚本 福田雄一

出演 松山ケンイチ、染谷将太、山野海、佐藤二朗

配給 S・D・P

製作 パンチとロン毛 製作委員会



©中村光・講談社 / パンチとロン毛 製作委員会

〈美術館寄席〉 鑑賞無料

「いのりのらくご」

日時 10月2日(日) ①11:00～②14:00～(各回30分前開場)

会場 ホール(190席/当日先着順/約60分)

演目 「ちりとてちん」[看板の一]

出演 春風亭昇羊、春風亭昇市



春風亭昇羊 ©武藤奈緒美



春風亭昇市

〈ロビーコンサート〉 鑑賞無料

「竹のヴァイオリンで奏でる名曲」

日時 9月17日(土) ①13:00～②15:30～

会場 ロビー

出演 湯浅いづみ(ヴァイオリン)

安達優衣(ピアノ)



湯浅いづみ(vn)



安達優衣(pf)

つくる たのしむ アート スタジオ



※イメージ

「ねんどでお面づくり」

毎月第3日曜日の「しまね家庭の日」にあわせ、造形ワークショップを開催します。島根大学教育学部川路澄人教授による企画・監修のもとプログラムを構成する創作体験活動です。

9月18日(日)、10月16日(日)、11月20日(日)は「ねんどでお面づくり」がテーマです。

参加方法等、詳細は島根県立美術館ホームページでご確認ください。

※「しまね家庭の日」は、家族の絆を強め青少年の健やかな育成を目指す運動です。島根県内文化施設で「家族で来館された高校生以下の入館料等が無料」となります。ぜひご来館ください。



湖畔のレストラン「RACINE」

祈りの仏像展にあわせ、ちょっとおしゃれなフレンチ精進料理をご提供します。



◎祈りの仏像展会期中 限定メニュー

「大豆ミートハンバーグと
季節の野菜セルクル」
(パン、サラダ、コーヒー付)

……1,300円(税込)

■ランチメニュー[11:00～15:30(L.O.15:00)]

RACINEプレート …………… 1,800円

(スープ・プレート・パン又はご飯・コーヒー又は紅茶)

季節のレストランカレー …………… 1,200円

島根和牛のビーフシチュー …………… 2,800円

(スープ・サラダ・メイン・パン又はご飯・コーヒー又は紅茶)

■ディナー[17:00～]※完全予約制

■営業時間 10:00～18:00

(美術館開館時間に準じます)

※状況により閉店時刻が
早まる場合があります。

■レストラン電話
0852-25-6562

Gallery

ギャラリー展示のご案内

会期	展覧会名	内容	問合せ先
8月3日(水) - 8月8日(日)	第25回記念 書友墨齋会書展	1・2室 書道作品(漢字、かな、近代詩等)軸装、額装の展示。	目黒 090-5705-6540
8月10日(水) - 8月15日(日)	山陰現展・山陽現展 合同展	1室 山陰現展・山陽現展の会員による絵画・デザイン・写真・立体造形の作品展示。	松本 090-9504-8157
8月12日(金) - 8月15日(日)	第15回 しまね写真展	2・3室 鳥根県を中心とする写真愛好家のための写真公募展。	川上 090-2801-5253
8月17日(水) - 8月21日(日)	第58回 八洪水書展	1・2室 八洪水会員による書道作品の展示。	赤木 0852-20-7033
8月25日(水) - 8月29日(日)	第50回 日本の書展	全室 全国書壇の新作に地元書家の作品も併設展示。	山陰中央新報社事業部 0852-32-3415
9月1日(水) - 9月5日(日)	第50回 松江市市民美術展	全室 市民または市内通学・通学者及び市内の文化教室受講者を対象とする松江市主催の公募展。	松江市文化振興課 0852-55-5517
9月7日(水) - 9月12日(日)	客観的遺伝子のフェートギャラント	1室 現代美術、アクリル画、インスタレーション。	ANATANIWA AIGAARUKARA 070-2366-8784
9月7日(水) - 9月12日(日)	第8回 創造空間	2室 県写連会員の写真展。各会員にスペースを割り当て、自由な発想でテーマやレイアウトを決め展示する。	川上 090-2801-5253
9月7日(水) - 9月12日(日)	令和5年度 愛鳥週間用ポスター図案コンクール作品展	3室 小・中・高等学校及び特別支援学校の生徒が描いた野鳥の作品展。	鳥根県鳥獣対策室 0852-22-5335
9月14日(水) - 9月19日(日)	第6回 洋画姉妹展(卒寿記念)山崎一枝・田邊二枝	全室 山崎一枝・田邊二枝姉妹による洋画作品の展示。	田邊 090-5695-5701
9月22日(水) - 9月26日(日)	第50回記念 山陰独立書展	全室 50回記念の趣、為大作5点程度と会員の新作80点を展示(漢字、かな、現代文等)。	河瀬 090-8240-6952
9月28日(水) - 10月3日(日)	第10回 鳥根県アンデパンダン展	全室 あらゆる表現様式が対象の無審査、無賞、公募の総合美術展。	山城 0852-25-5941 090-4572-4895
10月5日(水) - 10月10日(日)	松江版画会 2022	1室 県内で唯一の色鮮やかな色彩による木版画の展覧会。国画会入選作品を含む30点を展示。	足立 090-4895-7152
10月5日(水) - 10月10日(日)	第106回 チャーテル会松江 秋季展	2室 チャーテル会松江会員による油彩画(一部水彩画)の展示。	本田 0852-23-5850
10月5日(水) - 10月10日(日)	ナカノカズオのソウルアート展	3室 日本の心、精神性、魂、信仰など内なる世界の大切さをデジタルアートとメッセージで伝える作品展。	中野 080-2931-5740
10月12日(水) - 10月17日(日)	地球(ほし)の願い ～人類の目覚め～	1室 書と心象絵画の融合作品の展示。奥田花遊書作展。	奥田 090-5700-8711
10月12日(水) - 10月17日(日)	15人のゆかいな仲間たち展	2室 水彩画、油彩画、日本画、陶芸、ポスター、写真、アクリル造形、アクリル画、木彫、石彫、戯画、陶板アートの展示。	野上 0852-52-5125
10月12日(水) - 10月17日(日)	令和4年度鳥根県緑化ポスター原画コンクール入賞作品展	3室 令和4年度鳥根県緑化ポスター原画コンクール入賞作品の展示	鳥根県緑化推進委員会事務局 0852-21-8049
10月19日(水) - 10月24日(日)	ありがとうの心を育む 第20回 ぐるぐるアート展	1室 県内を主とする小・中学校及び公民館などで描いたぐるぐるアート作品の展示。	岩田 0852-24-5903
10月20日(水) - 10月23日(日)	第48回 みどりを守る児童画コンクール入賞作品展示会	2室 県内小学校の児童を対象とした、農業や農村、食べ物などに関する図画作品の展示。	JALしまね金融企画課 0852-67-7741
10月21日(水) - 10月23日(日)	We Live Here...余白の美	3室 油絵、アクリル絵、水彩画、彫刻の展示。	ロバート 0852-27-6835
10月27日(水) - 10月30日(日)	第55回 鳥根県高校書道展	全室 県内高校生の書道作品展。	矢上高等学校(郷田) 0855-95-1105

○開室時間は通常10:00～18:00です。ただし、最終日は撤収のため閉室時刻が早まる場合があります。○観覧料は記載のない場合は無料です。有料の場合、ミュージアムパスポートはご使用いただけません。○ギャラリーは一般の方に貸し出ししているスペースです。展示利用をご検討の方は、美術館ギャラリー担当までご連絡ください。
※93号掲載の「Happyという展」は、開催延期となりました。(12/21～26予定)

FREE 年内に満**65歳以上**になる方を、**無料**でご招待
 期間 9月15日(木)～21日(水) ※ただし20日(火)は休館
 *9月15日(木)はコレクション展のみのご観覧です。*年齢が確認できるものをご提示ください。

パスポート会員証・引換えハガキが
お手元にある方
美術館総合受付にて引換えを行っております。お早目のご来館をお待ちしております。

こどもといっしょの鑑賞優先時間
かぞくの時間
毎日午前中は「かぞくの時間」
 子どもたちにとって美術の楽しさ、芸術の喜びを分かちあえる場所となるよう、毎日午前中「かぞくの時間」を実施します。美術館でゆたかなひとときをお過ごしください。
 ・こどもといっしょの鑑賞優先時間(10:00～12:00)
 ・こころカード(アプリ)提示でお子様と来館の方4名様までコレクション展観覧無料

年間パスポートのご案内
 当館主催の企画展、コレクション展を何度でもご覧いただけるほか、下記の6つの特典があります。ご利用の際は、各展示室前受付でパスポートを提示してください。プレゼントとしても購入いただけます。
 ※ギャラリー(貸出施設)は主催者が異なるため別料金となります。

【会員特典】 企画展・コレクション展を何度でもご鑑賞いただけます。(購入日より1年間)

① 企画展観覧料 **半額**
(同伴者2名様まで)

② ミュージアムショップでの
お買い物 **5%OFF**

③ 「美術館ニュース」や各展示会のチラシをお届け(年4回)

④ 提携施設を割引料金でご利用いただけます。
 足立美術館、植田正治写真美術館、愛媛県美術館、尾道市立美術館、サントリー美術館、鳥根県立石見美術館、鳥根県立古代出雲歴史博物館、とっとり花回廊、広島県立美術館、ひろしま美術館、広島市現代美術館、水木しげる記念館、DIC川村記念美術館、山口県立美術館、山口県立萩美術館・浦上記念館

⑤ レストランで
ソフトクリーム200円

⑥ 来館ポイント5つで
ワンドリンクサービス

年会費 一般3,000円 大学生1,800円 小中高生900円
 購入は美術館総合受付(パスポート窓口)までお越しください。
 有効期限内に継続購入された場合、**無料観覧券を1枚進呈**いたします。

ミュージアムショップ
Museum Shop
カラフルで可愛い文具がたくさん!
 再開館に伴って、美術館全体として「かぞくの時間」のサービス拡充に取り組んでいる中、ミュージアムショップでも、多くのお子様に楽しんで頂くため、様々な商品を取り揃えました。夏休みの自由研究制作や、楽しい思い出をお絵かきする時のお助けアイテムとして、きっと活躍出来る素敵な商品ですので、ミュージアムショップにも是非足を運んでみてください!!
 オンラインショップ ▶ <https://www.sam-museumshop.shop/>

右:チャームトゥチャームクレヨン 550円[税込]
 左:ベビーコロールペーパーソート12色 1,408円[税込]
 手前:ペンシルクレヨン12色 1,408円[税込]

最新の情報は美術館ホームページ、SNSでお知らせします。

鳥根県立美術館メールマガジンEニュース
 配信をご希望の方は件名に「メールマガジン配信希望」と記載の上、
samenews@pref.shimane.lg.jp までメールをお送りください。

鳥根県立美術館
 〒690-0049 鳥根県松江市袖師町1-5
 TEL0852-55-4700 FAX0852-55-4714
<https://www.shimane-art-museum.jp>